

平成28年12月期 決算説明会（連結）



清和中央ホールディングス



平成29年2月

市場環境について

年後半になり、米国経済の回復、新興国経済の改善、国内景気の底打ち等回復への兆しが見られ出したものの、前半が低調な推移に留まったため、年間では回復には至らなかった。

国内鉄鋼需要について

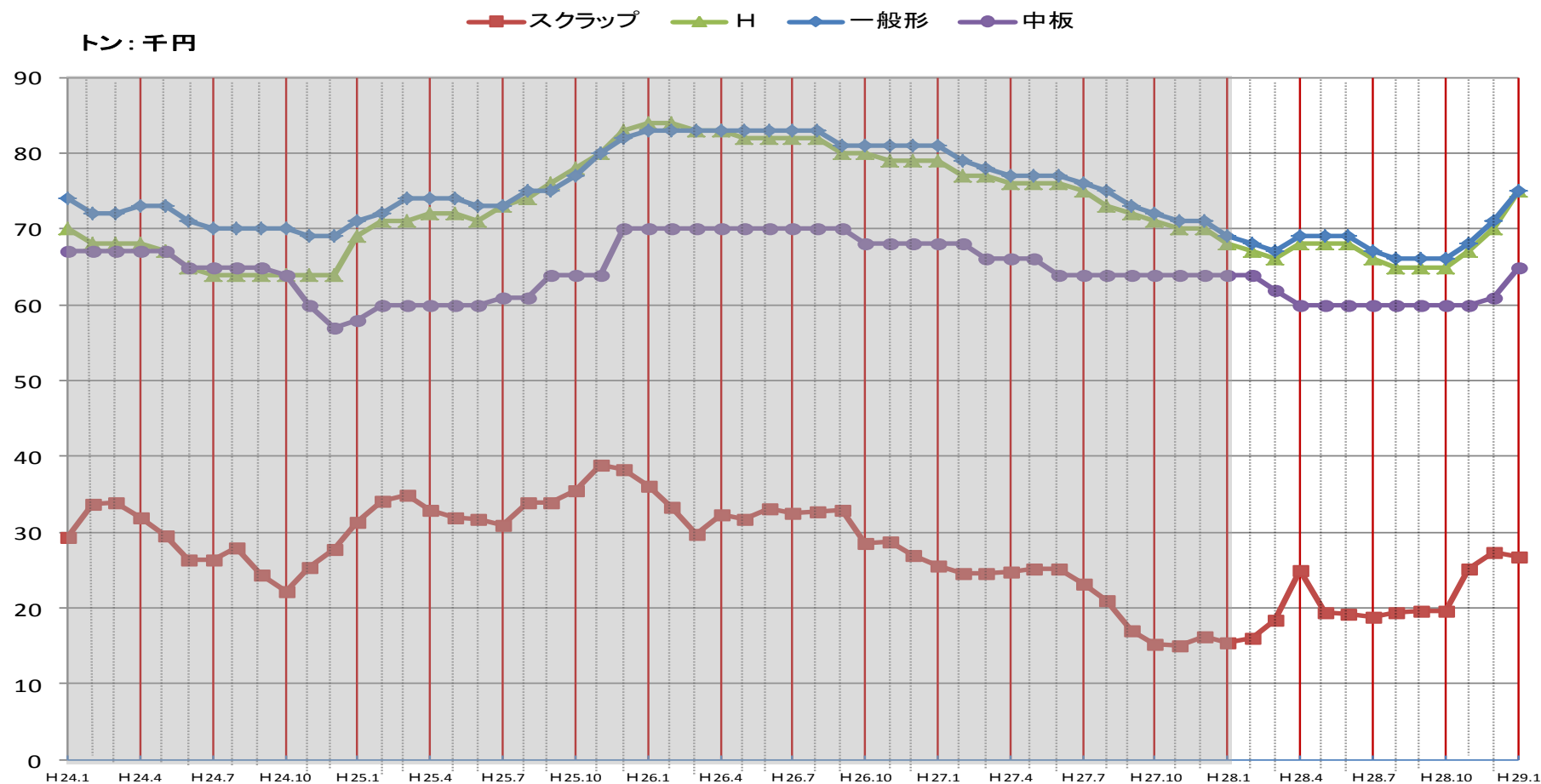
- ①建設
 - ・土木 期を通して低調推移
 - ・住宅 改善の動きあるが小幅
 - ・非住宅 増加を期待したが、施工能力問題もあり前年並み

- ②製造業
 - ・自動車 軽自動車不振が継続、熊本地震による生産減もあり後半回復したものの、年間ベースでは微減
 - ・造船 微減傾向
 - ・建機 年間通して減少（10～12月期に底打ちと見られる）
 - ・産機 若干の減少
 - ・工作機械 //

全体として暦年ベースで前年を下回る（微減）

鋼材市況について

年終盤になり原料値上がりによる上昇機運となったが、年間を通しての下落基調が影響し、前年平均と比べ大幅下落となる。



グループ収益について

工事売上、梁加工売上では前年実績を下回るが、販売スプレッドを維持し、経費圧縮に努めた結果、グループ収益は増益達成となる

個別業績① (単体)

	清和中央HD H28年12月期	主な項目
営業収益 百万円	514	・ 経営指導料収入・業務手数料収入 ・ 配当収入・不動産賃貸収入等
営業費用 百万円	313	
営業利益 百万円	201	
営業外収益 百万円	12	・ 受取利息等
営業外費用 百万円	10	・ 支払利息等
経常利益 百万円	203	
税前利益 百万円	203	
当期純利益 百万円	191	

個別業績②（子会社）

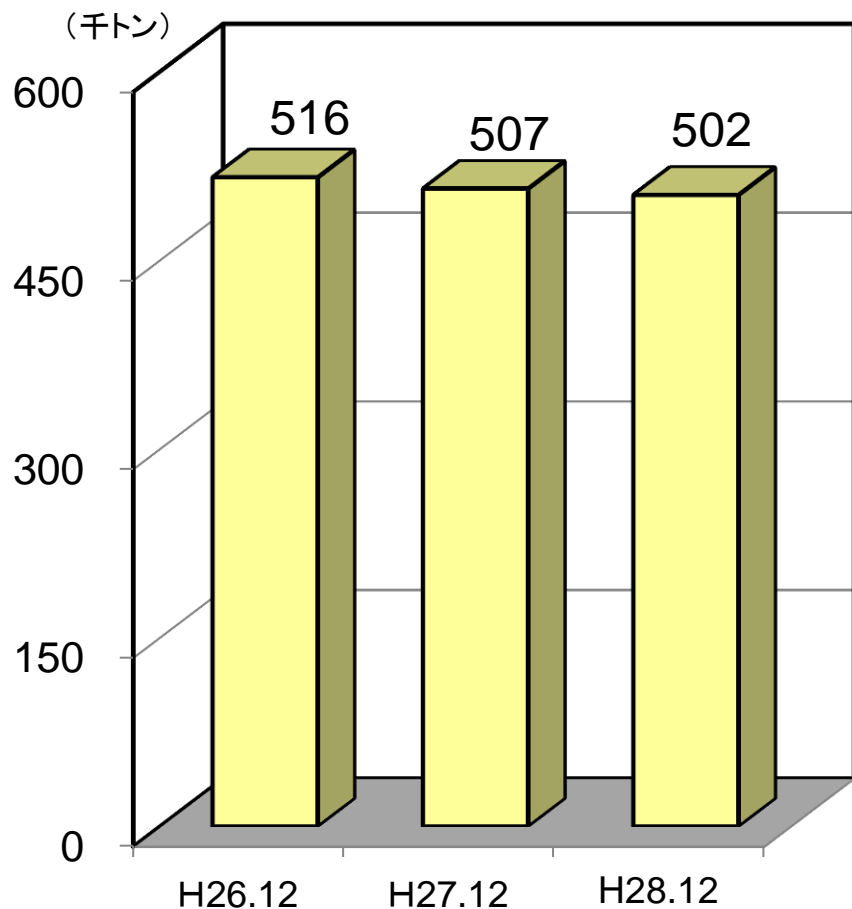
		清和鋼業 平成28年12月期	中央鋼材 平成28年12月期
売上数量	千トン	285	219
売上高	百万円	22,230	19,545
営業利益	百万円	467	369
経常利益	百万円	529	398
税前利益	百万円	529	398
当期純利益	百万円	359	262

経営成績推移（連結）

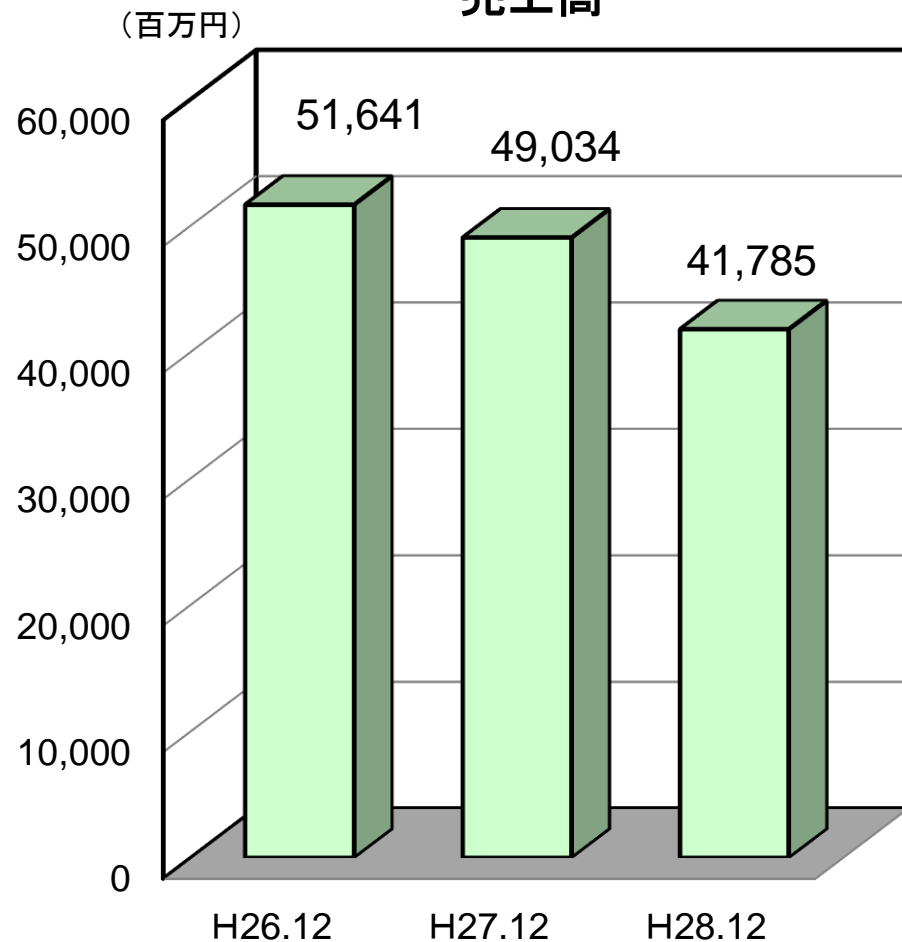
		平成26年12月期	平成27年12月期	平成28年12月期
売上数量	千トン	516	507	502
売上高	百万円	51,641	49,034	41,785
営業利益	百万円	821	825	931
経常利益	百万円	879	899	1,015
税前利益	百万円	879	899	1,015
親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	578	596	680

経営成績推移（連結）

売上数量

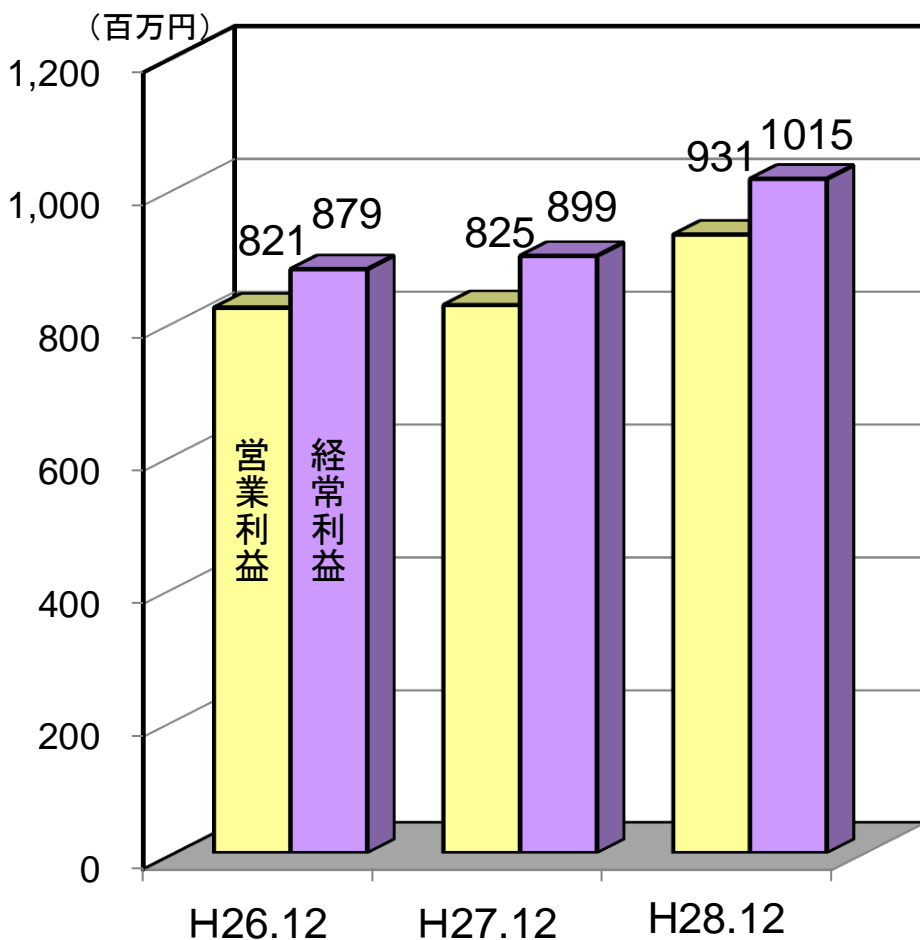


売上高

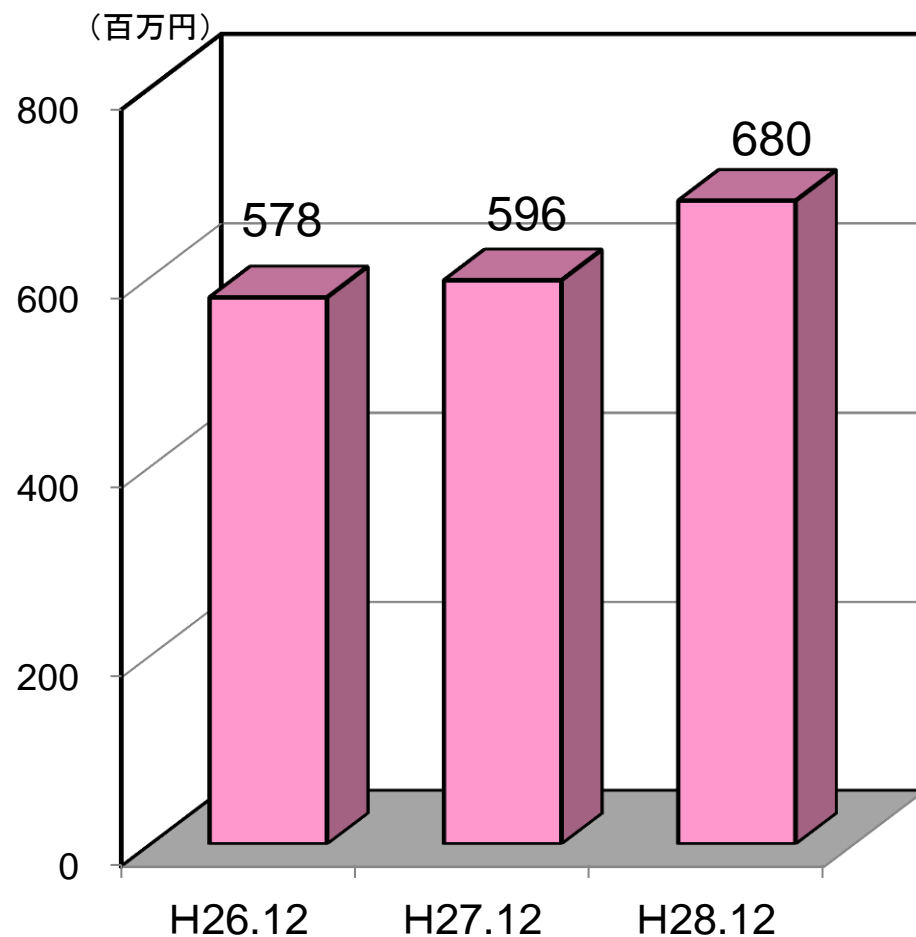


経営成績推移 (連結)

営業利益及び経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益

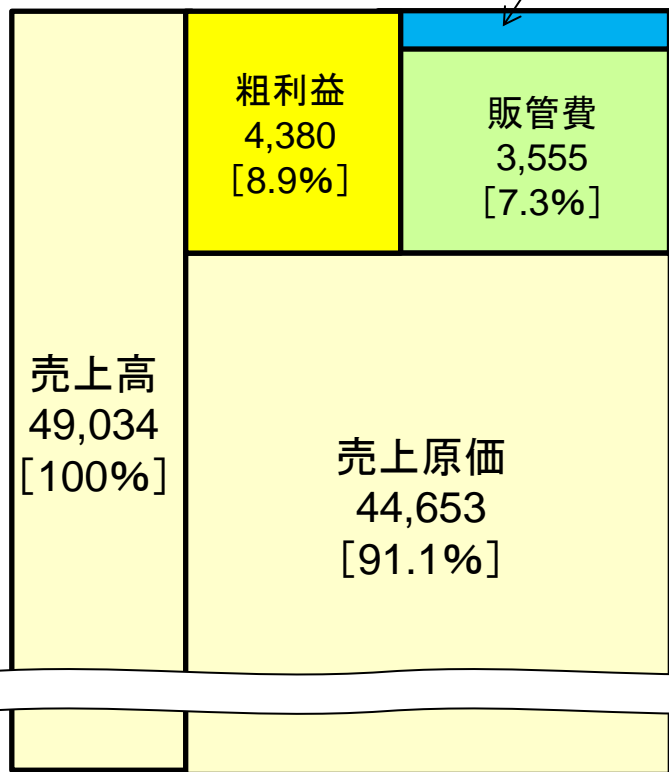


前年比増減分析 (連結)

単位:百万円
[]:売上高構成比率

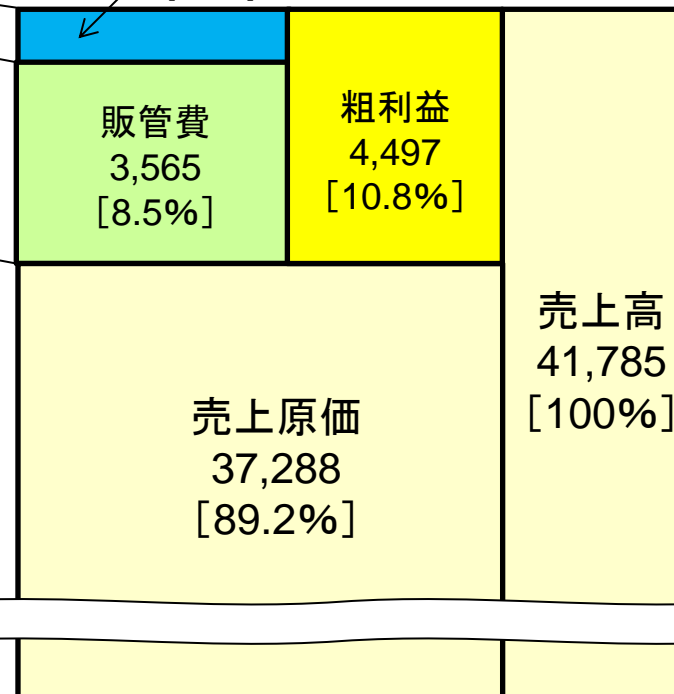
平成27年12月期

営業利益
825
[1.7%]



平成28年12月期

営業利益
931
[2.2%]



△7,365

9

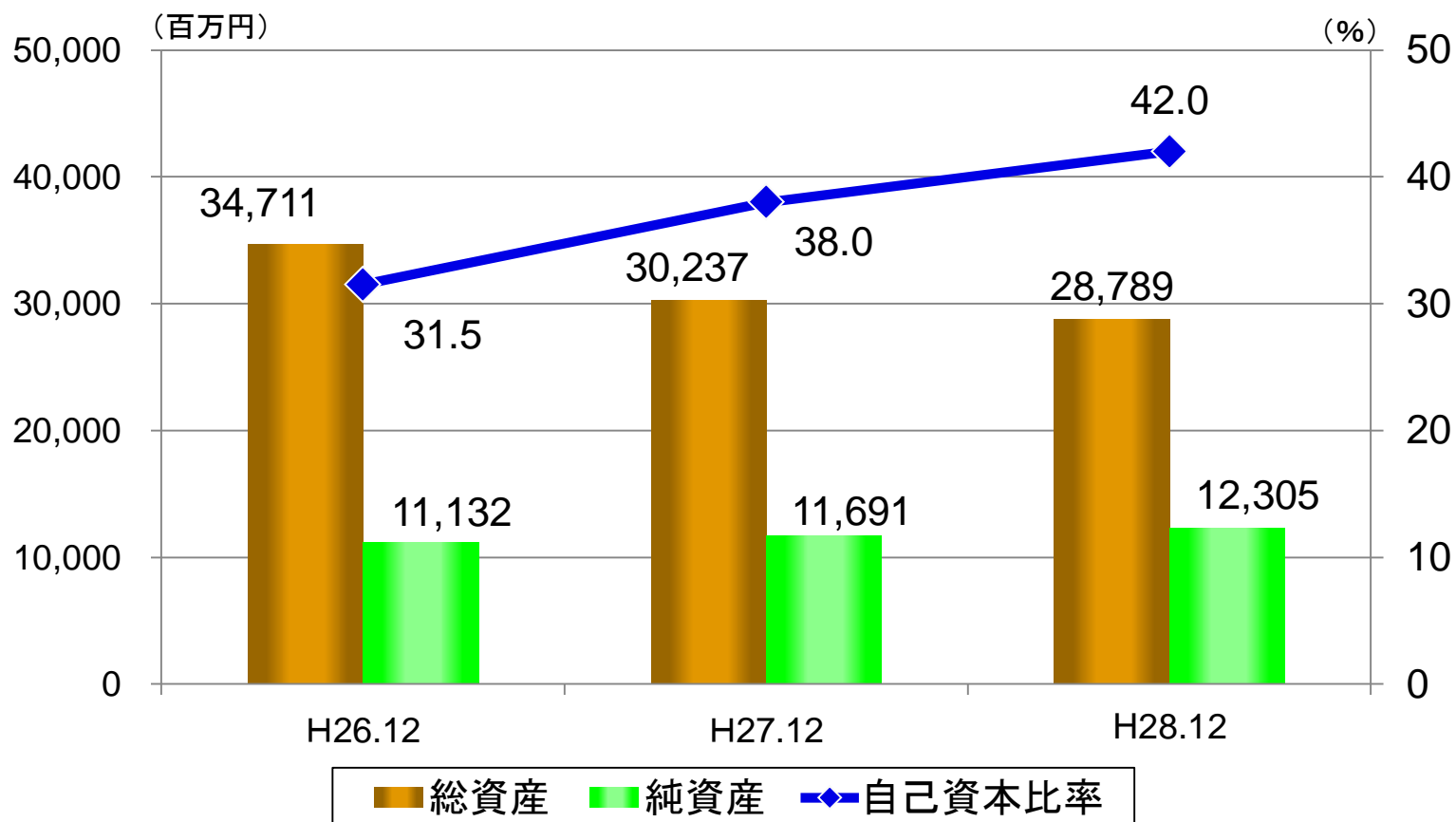
106

財政状態推移（連結）

	平成26年12月期	平成27年12月期	平成28年12月期
総資産 百万円	34,711	30,237	28,789
純資産 百万円	11,132	11,691	12,305
負債 百万円	23,578	18,545	16,483
自己資本比率 %	31.5	38.0	42.0

財政状態推移 (連結)

総資産・純資産・自己資本比率



1株当たり情報（連結）

	平成26年12月期	平成27年12月期	平成28年12月期
1株当たり純利益 ^円	147.74	152.37	173.79
1株当たり純資産 ^円	2,794.51	2,935.60	3,090.34

今期の見通しについて

国内鉄鋼需要について

- ①建設
 - ・土木 前年微増見込み
 - ・住宅 前年並み
 - ・非住宅 オリンピック関連需要の本格化で増加期待大であるが、施工能力問題もあるため大幅増は困難な予想

- ②製造業
 - ・自動車 国内販売の回復兆しが見られ、軽自動車の底打ちや前年の震災影響もなくなり、年間ベースで国内生産は小幅増の見込み
 - ・造船 新規受注低迷により、起工量は減少
 - ・建機 昨年末に底打ちし、回復見込み
 - ・産機 輸出及び国内設備投資の回復期待により微増見込み
 - ・工作機械 //

内需統計では前年比微増を見込む

鋼材価格について

期初は昨年末からの原材料値上り転嫁により、鋼材価格は上昇するが、早期終結となり、以後小幅の一進一退が続く見通し。

収益について

上期は在庫、発注残の値上りにより販売スプレッドは拡大
下期は値上り増益効果が減少するが、年間増益を予想

リスクについて

米国経済政策動向の不透明、世界経済動向の推移

個別業績予想①（子会社）

	清和鋼業		中央鋼材	
	平成28年12月期 実績	平成29年12月期 業績予想	平成28年12月期 実績	平成29年12月期 業績予想
売上数量 千トン	285	292	219	228
売上高 百万円	22,230	24,569	19,545	21,562
営業利益 百万円	467	494	369	388
経常利益 百万円	529	554	398	402
税前利益 百万円	529	554	398	402
当期純利益 百万円	359	369	262	258

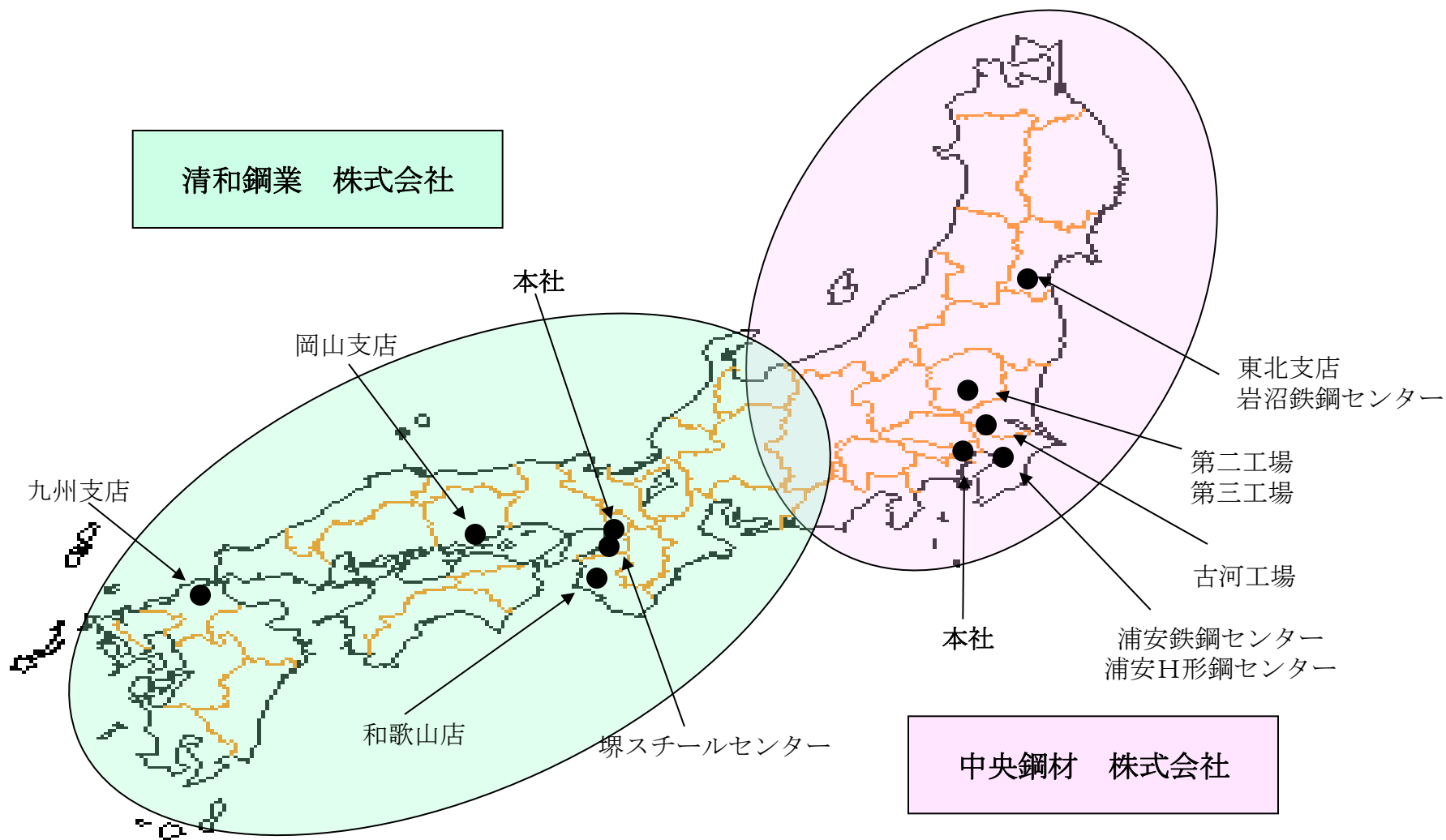
個別業績予想②（単体）

		清和中央HD	
		平成28年12月期 実績	平成29年12月期 業績予想
営業収益	百万円	514	580
営業費用	百万円	313	330
営業利益	百万円	201	250
経常利益	百万円	203	252
税前利益	百万円	203	252
当期純利益	百万円	191	223

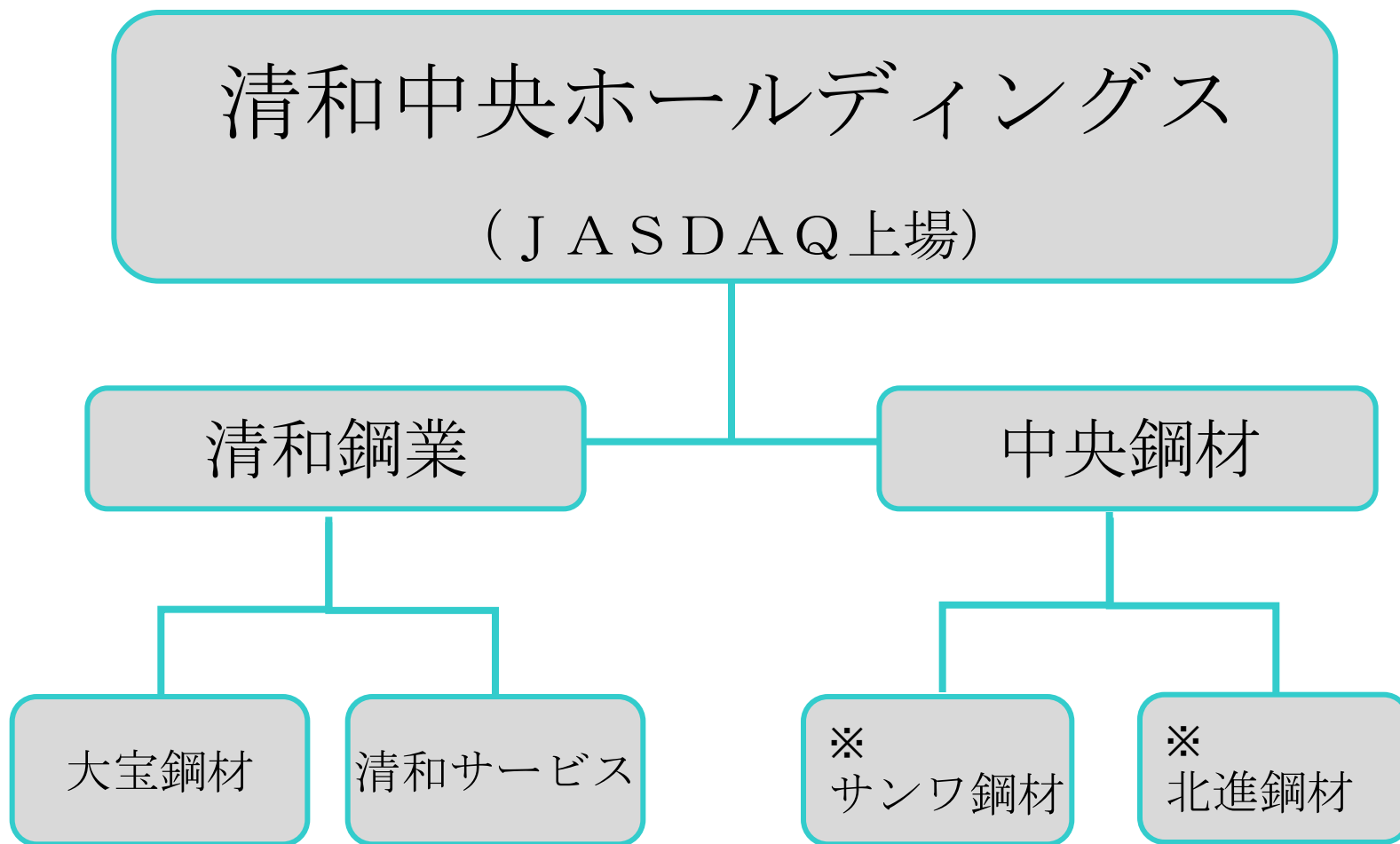
連結業績予想

	平成27年12月期 実績	平成28年12月期 実績	平成29年12月期 業績予想
売上数量 千トン	507	502	519
売上高 百万円	49,034	41,785	46,000
営業利益 百万円	825	931	970
経常利益 百万円	899	1,015	1,050
税前利益 百万円	899	1,015	1,050
親会社株主に帰属する 当期純利益 百万円	596	680	670

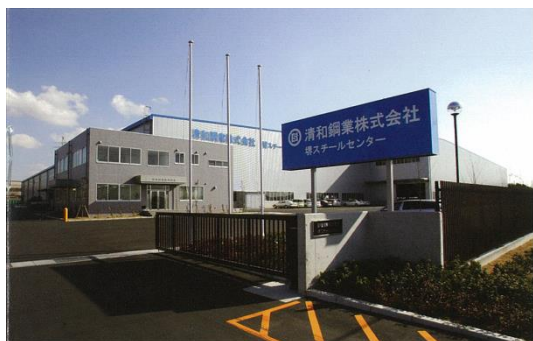
参考：グループ拠点



参考：グループ体制



※は非連結子会社



Holdings

清和中央ホールディングス



※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって異なる場合があります。